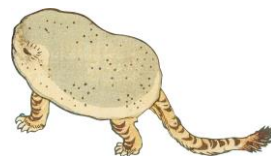


かわいい浮世絵 おかしな浮世絵

会期 2019年1月5日(土)~1月27日(日)



※ 記載以外は太田記念美術館の所蔵です。

※ 展示スケジュールは、作品の状態、その他やむを得ぬ事情により、変更されることがあります。

	絵師名	作品名	年代	備考	
1F	月岡雪鼎	猿かに図	安永7~天明6年(1778~1786)頃	紙本一幅	
	尾形月耕	申子図	明治(1868~1912)後期頃	紙本双幅	
	山口素絢	鬼図 大田蜀山人讃	享和2年(1802)	絹本一幅	
	吉原真竜	乙福図	天保~弘化(1830~48)頃	絹本一幅	
	鳥居派	金平と妖怪	17世紀末~18世紀前期頃	紙本一幅	
	歌川広重	名所江戸百景 浅草田甫 酉の町詣	安政4年(1857)11月		
	歌川国芳	五十三駅 岡崎	弘化4年(1847)7月		
	四代歌川国政	志ん板猫のそばや	明治6年(1873)10月		
	歌川広重	名所江戸百景 高輪うしまち	安政4年(1857)4月		
	楊洲周延	時代かゞみ 洗場がへり	明治29年(1896)5月		
	歌川国芳	御奥の弾初	嘉永2~5年(1849~52)頃		
	溪斎英泉	当世好物八契 草双紙	文政6年(1823)頃		
	歌川広景	江戸名所道外尽 壱 日本橋の朝市	安政6年(1859)5月		
	歌川広景	江戸名所道戯尽 三 浅草反甫の奇怪	安政6年(1859)正月		
	歌川広景	江戸名所道戯尽 十六 王子狐火	安政6年(1859)6月		
	歌川広重	月に兎	嘉永2~5年(1849~52)頃		
	歌川芳藤	兎の相撲	明治6年(1873)3月		
	月岡芳年	月百姿 玉兎 孫悟空	明治22年(1889)11月		
	河鍋暁斎	天竺渡来大評判 象の戯遊	文久3年(1863)4月		
	楊洲周延	世界第一チヤリ子大曲馬ノ図	明治19年(1886)9月		
	歌川広重	雪中椿に雀	天保3~6(1832~35)		
	小原古邨	つがいの鶏	明治(1868~1912)後期頃		
	歌川広景	江戸名所道化尽 廿七 芝飯倉通り	安政6年(1859)9月		
	歌川国芳	里すゞめねぐらの仮宿	弘化3年(1846)		
	2F	歌川広景	青物魚軍勢大合戦之図	安政6年(1859)10月	
		歌川貞秀	タコ踊り	天保10年(1839)	
		作者不詳	神いさめ 道化二十五座	年代不詳	
歌川芳虎		越中立山の地獄谷に肉芝道人蛙合戦の奇をあらはし良門伊賀寿の両雄に妖術を授く	嘉永5年(1852)4月		
歌川国芳		蝦蟇手本ひやうきんぐら 三段目 四段目	弘化4年(1847)頃		
服部雪斎		サンセウウヲ	明治5年(1872)3月		
服部雪斎		ヲサガメ アサノハガメ	明治5年(1872)2月		
作者不詳		教育訓画 動物第廿六 いつかく	明治19年(1886)1月		
歌川芳虎		家内安全ヲ守十二支之図	安政5年(1858)9月		
歌川芳藤		髪切の奇談	明治元年(1868)閏4月		
作者不詳		雷光の図説 豊年魚	慶応2年(1866)頃		
歌川国芳		道外とうもろこし 石橋の所作事	弘化2~3年(1845~46)頃	個人蔵	
歌川国芳		ほふづきづくし 八そふとび	天保13年(1832)頃		
歌川国芳		ほうづき尽 すまふ／ほうづきつくし ゆうれい	天保13年(1832)頃		
歌川芳員		東海道五十三次内 大磯 をだはらへ四り	嘉永6年(1853)9月		
小林幾英		しん板かげゑづくし	明治14年(1881)5月		
葛飾北斎		北斎漫画 三編	文化12年(1815)		
石川豊雅		風流十二月 十月	明和~安永(1764~1781)頃		

菊川英山	御祭礼児童遊び 三枚続	文化9年(1812)頃	
溪斎英泉	納涼之図	文化(1804~18)後期頃	
歌川国貞	江戸自慢 洲崎廿六夜	文政4年(1821)頃	
豊原国周	見立昼夜廿四時之内 午前三時	明治23年(1890)9月印刷・10月出版	
山本昇雲	子供遊び おもちやの勝負	明治39年(1906)12月	
鈴木春信	風流五色墨 素丸	明和5年(1768)頃	
歌川広重	東海道五十三対 二川	天保14~弘化3年(1843~46)頃	
歌川広重	童戯武者尽 箆の梅 保昌	安政元年(1854)12月	
歌川広重	童戯武者尽 桃太郎 忠盛	安政元年(1854)12月	
歌川国芳	木曾街道六十九次之内 守山 達磨大師	嘉永5年(1852)7月	
歌川国貞(三代豊国)	極暑あそび	嘉永5年(1852)5月	
歌川国貞(三代豊国)	七変化の内 天人 一本足	安政4年(1857)9月	
葛飾北斎	北斎漫画 九編	文政2年(1819)	
歌川広景	江戸名所道戯尽 四 御茶の水の釣人	安政6年(1859)正月	
歌川広景	江戸名所道外尽 七 新シ橋の大風	安政6年(1859)4月	
歌川広景	江戸名所道外尽 九 湯嶋天神の台	安政6年(1859)5月	
歌川広景	江戸名所道外尽 十四 芝赤羽はしの雪中	安政6年(1859)6月	
歌川広景	江戸名所道戯尽 廿二 御蔵前の雪	安政6年(1859)9月	
歌川広景	江戸名所道外尽 廿八 妻恋こみ坂の景	安政6年(1859)10月	
歌川広景	江戸名所道戯尽 三十六 浅草駒形堂	安政6年(1859)	
歌川広景	江戸名所道外尽 四十五 赤坂の景	万延元年(1860)2月	
進齋年光	鴨緑江沖之大海戦	明治27年(1894)10月	
小林清親	清知可保ん知 東京おうじ瀧の川	明治14年(1881)頃	
小林清親	清親放痴 東京大川端新大橋	明治14年(1881)頃	
白馬	門松に犬	文化11年(1814)	
作者不詳	鼠の相撲	安永9年(1780)	
児玉弥吉	ねずみのおもちや絵	明治16年(1883)	
歌川芳員	東海道五十三次之内 神奈川	嘉永6年(1853)	個人蔵
窪俊満	小鳥図	寛政~文化(1789~1818)頃	
作者不詳	鯰舞しの洒落	安政2年(1855)頃	
歌川広景	江戸名所道戯尽 二 両国の夕立	安政6年(1859)1月	
歌川国芳	道外十二月ノ内 極月 大晦日の鬼	天保13年(1832)頃	
歌川国貞(三代豊国)	大日本六十余州之内 上総 白藤源太	天保14~弘化3年(1843~46)頃	
以十	沢瀉に鷺	享保(1716~36)頃	扇
諸葛監	文鳥図	寛延~天明(1748~1789)頃	扇
大西椿年	雀に目白	江戸後期頃	扇
歌川国貞(三代豊国) /歌川広重	双筆五十三次 加奈川	嘉永7年(1854)7月	
歌川芳虎	風流さや絵	嘉永2年(1849)頃	
歌川国貞(三代豊国)	柳街梨園全盛花一對	元治元年(1864)4月	
歌川国貞(三代豊国) /歌川国久	江戸名所百人美女 東本願寺	安政4年(1857)11月	
歌川国貞	風流花暦 女郎花	天保(1830~44)前期	
一楽亭栄水	鶴や内 陸奥	寛政(1789~1801)後期頃	
歌川国貞	当世美人合 かこみ	天保(1830~44)前期	
豊原国周	見立昼夜廿四時之内 午前十一時	明治23年(1890)	
楊洲周延	真美人 十四 洋傘をさす女学生	明治30年(1897)	

覗き
ケース